

各 位

2016年2月26日

新東工業株式会社

米国子会社ナショナル・ピーニング社がボーイング社より サプライヤー認定

2015年12月、新東工業株式会社（本社：名古屋市、永井 淳社長）の米国におけるグループ会社で、ショットピーニングによる表面処理受託加工と非破壊検査を行うナショナル・ピーニング社（NP社：米国子会社シントー・アメリカ社の100%出資会社）が、ボーイング社から航空機部品へのショットピーニング（ボーイング社規格 BAC5730）及びその品質管理システム（ボーイング社規格 D1-4426）においてサプライヤー認定を受けました。

認定工場は、オハイオ州クリーブランド近郊のNP社ベッドフォードハイツ工場（添付資料参照）で、ランディングギヤ、シャフトといった航空機部品へのショットピーニング、非破壊検査を行うことを目的に2013年に設立された同社5番目の工場です。ボーイング社からのサプライヤー認定を受ける過程では、航空機製造における国際的な特殊工程認証システム NADCAP(National Aerospace and Defense Contractors Accreditation Program)の認定も受けております。

また、NP社は、ゼネラル・エレクトリック社（GE社）からも航空分野、発電機分野において、重要なサプライヤーとして評価されております。

【ナショナル・ピーニング社の概要】

会社名	ナショナル・ピーニング・インコーポレーテッド (National Peening, Inc.)
所在地	■本社工場： アメリカ合衆国ノースカロライナ州 ステイツビル ウィーイングストリート 1902 ■ベッドフォードハイツ工場： アメリカ合衆国オハイオ州 ベッドフォードハイツ コービンドライブ 23800
代表者	Mr. Donald Kvorka 社長兼 CEO
事業内容	非破壊検査及びピーニング処理による航空機部品、削岩ドリル、メディカルインプラント、発電機部品への表面処理受託加工
資本金	US\$100,000
設立	1987年（2011年シントー・アメリカ社が買収し、同社の100%出資会社となる）
従業員数	52名(2015年12月末現在、契約・派遣社員含まず)

以上

添付資料

■NP 社ベッドフォードハイツ工場内部の全景写真

